

2014年予算

資産		(単位:円)	
科目	目標(A)	2013年推計(B)	増減(A-B)
生活防衛資金	650,000	650,000	0
無リスク資産	2,610,000	1,630,000	980,000
リスク資産	19,160,000	16,600,000	2,560,000
合計	22,420,000	18,880,000	3,540,000

収入			
科目	予算(C)	前年度予算(D)	増減(C-D)
給与・賞与	3,856,000	3,600,000	256,000
利息	5,980	4,000	1,980
副収入	120,000	30,000	90,000
雑収入	88,000	80,000	8,000
合計	4,069,980	3,714,000	355,980

支出			
科目	予算(E)	前年度予算(F)	増減(F-E)
食費	75,200	70,000	-5,200
外食	10,000	10,000	0
被服費	20,000	40,000	20,000
教養・娯楽	206,500	200,000	-6,500
交通費	72,000	48,000	-24,000
交際費	29,500	50,000	20,500
住居費	464,500	444,000	-20,500
日用品	30,000	60,000	30,000
医療費	10,000	10,000	0
保険	16,000	0	-16,000
光熱費	127,600	110,000	-17,600
通信費	23,000	23,000	0
雑費	5,000	30,000	25,000
合計	1,089,300	1,095,000	5,700

収支	予算(C-E)	2013年実績(D-F)	増減(C-E-D+F)
	2,980,680	2,619,000	361,680

2014年予算の特色

1. 2014年家計運営の基本的な考え方

《収入》 本業での昇進・副収入の充実により収入増加

《支出》 同じお金で、より高い満足度を！をコンセプトに節約を継続

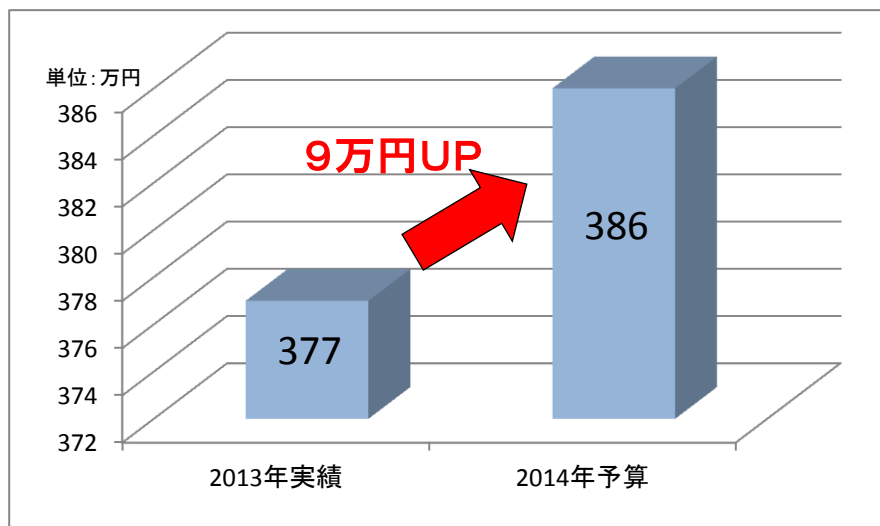
《資産運用》 お金に働かせるの発想で、投資により新たな利益を創造する



40歳早期セミリタイアに向け
資産形成の歩みを加速させる

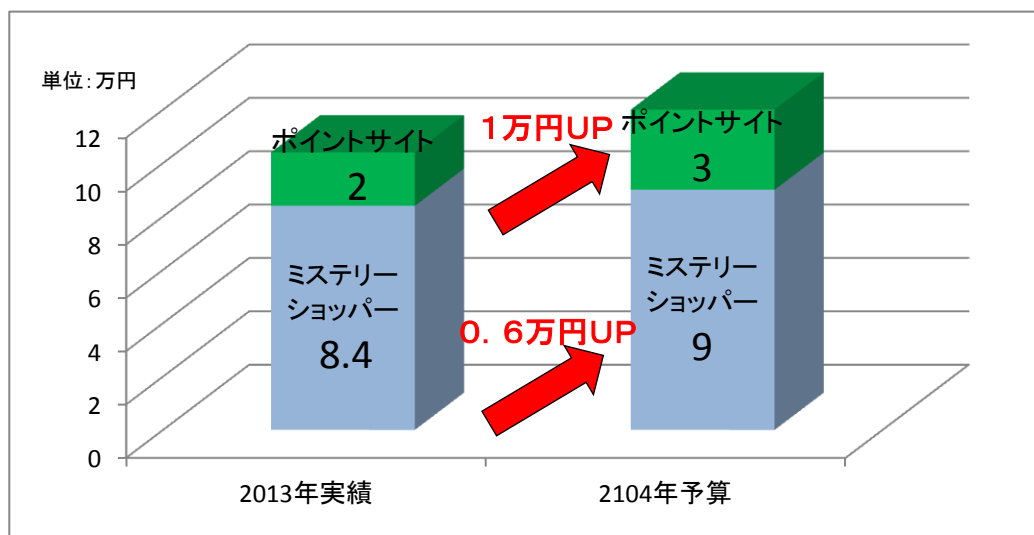
2. 収入での取り組み

①労働時間を減らしつつ、昇進による給与増加



- ・ダメサラリーマンでもいいので、とにかく出勤する。
- ・3年遅れの昇進を達成し、ベース給与をアップさせる。
- ・仕事を仕組化して、効率的にこなす。
- ・残業時間を月平均10時間以内に抑える。
- ・有給休暇を15日以上取得する。

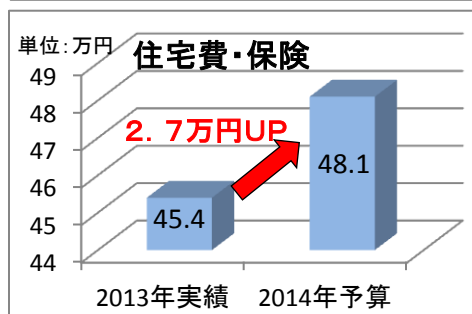
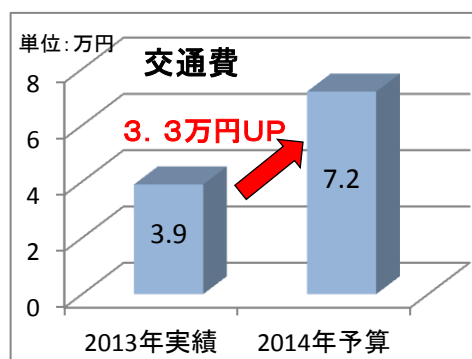
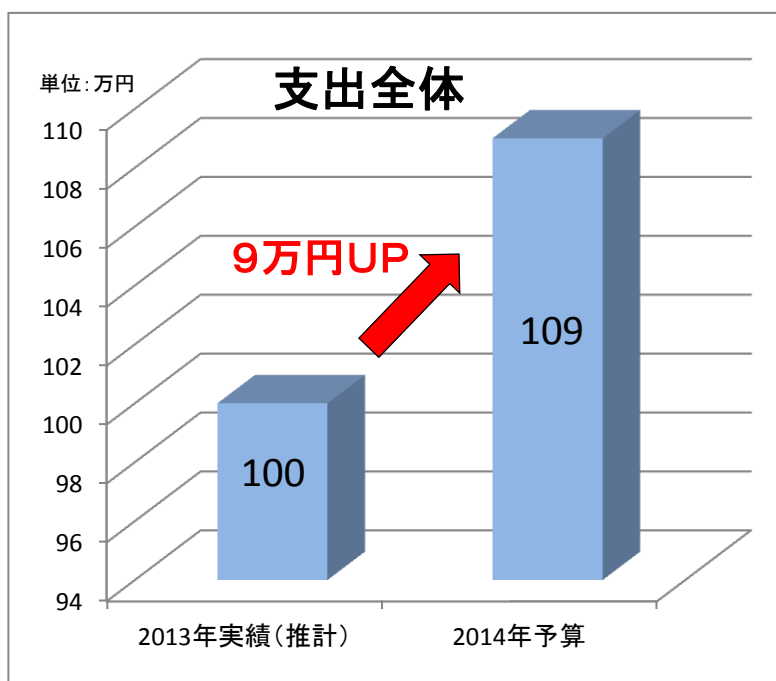
②副収入の多様化と増加



- ・ミステリーショッパーには引き続き積極的に応募し、収入アップを狙う。【0.6万円増加】
- ・ポイントサイトは、げん玉クラウドとマクロミルを中心とし、隙間時間でちまちま稼ぐ。【1万円増加】
- ・アフィリエイト収入の可能性を探る。
- ・その他、副収入アップのために様々なサイトに挑戦する。
- ・副業禁止規定に注意する。

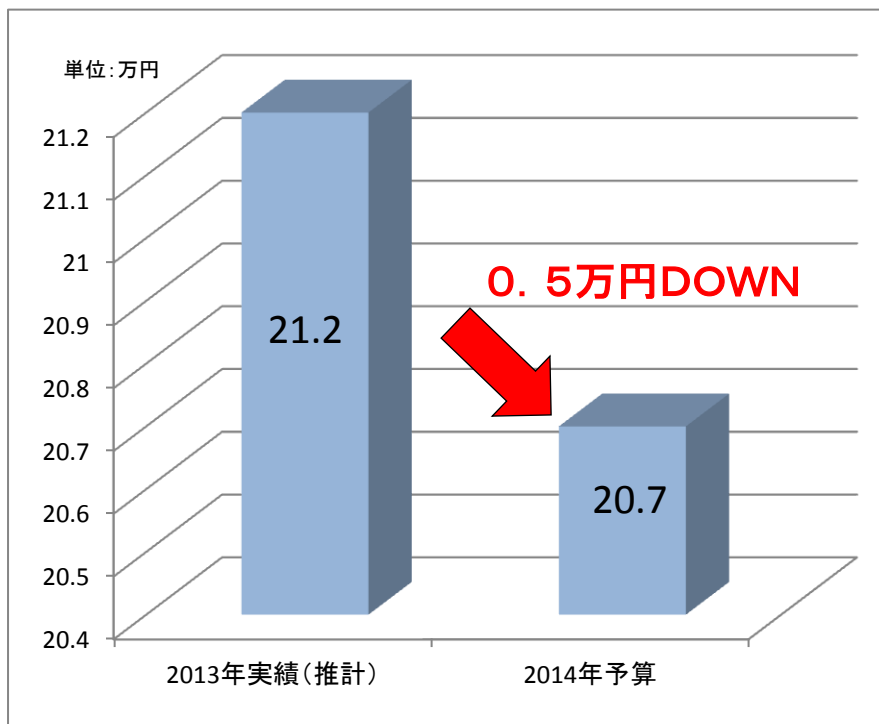
3. 支出での取り組み

①支出増加の容認・節約の継続



- ・2013年は地下鉄プリペイドカードを前買いしていたため、交通費が少なかったが、すべて費消したため、増加が予想される。【3.3万円増加】
- ・現アパート契約期間満了のため、更新料1.1万円、火災保険料1.6万円が必要。【2.7万円増加】
- ・その他、消費税増税による支出が予想される。
- ・上記より、2013年から9万円の支出増加を容認。
- ・しかし、節約は2013年同様に継続し、徹底的にムダを省く。

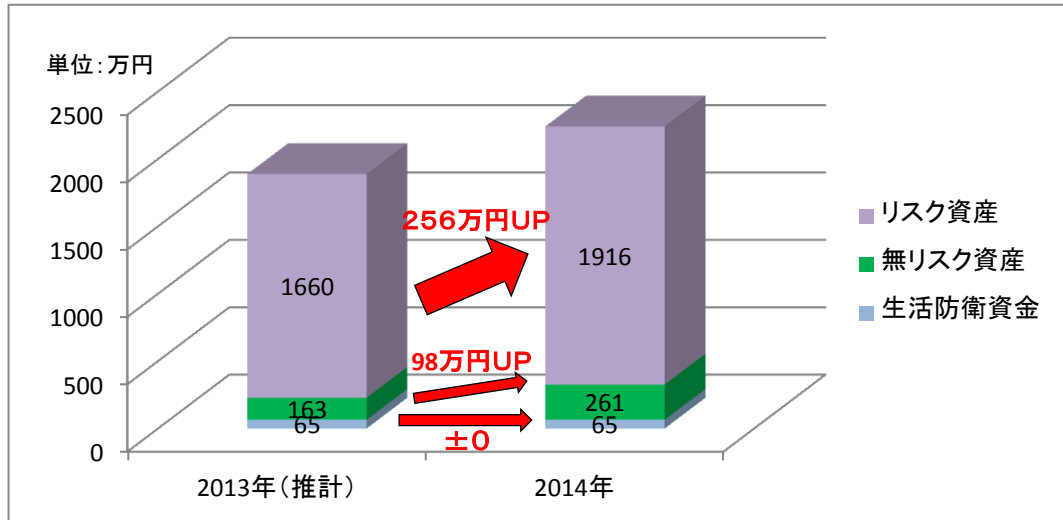
②教養・娯楽費の削減と満足度アップ



- ・セミリタイア後の居住候補地の仙台・新潟を旅行し、セミリタイアへの意識を高める。【予算:5万円】
- ・自転車を購入し、サイクリングに出かける。【予算:7.5万円】
- ・風俗は年2回以下の利用とする。
- ・筋トレは継続的に行うが、公共施設の利用等、支出の削減も検討する。
- ・書籍購入、資格試験受験等、自己投資にも使う。

4. 資産運用での取り組み

総資産2,242万円へ



- ・収入407万円－支出109万円＝298万円
- ・298万円中、98万円を無リスク資産に、200万円をリスク資産に振り分ける。
- ・生活防衛資金は65万円に保つ。
- ・無リスク資産は、主に個人向け国債を適時購入する。【98万円増加】
- ・リスク資産は、年3%の運用を目標とし、2013年の1,660万円から、1,916万円への増加を目指す。【256万円増加】
- ・総資産2,242円突破を目指す。